

令和7年9月9日

舟形町議会
議長 斎藤 好彦 殿

総務文教常任委員会
委員長 奥山 謙三

所管事務調査報告書

総務文教常任委員会の所管事務調査の結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 期 日 令和7年7月9日（水）
2. 調査内容 令和7年度 所管各課の主要事業

○教育課

（1）小中一貫校へ向けた進め方について

- ① 舟形中学校移転新築に向けた基本構想（案）
 - ア、舟形町が目指す施設近接型保・小・中一貫教育
 - イ、舟形町が目指す学校施設
 - ウ、新しい時代の学びを実現する学校施設の姿

- ② 令和7年度事業計画
 - ア、検討委員会の設置
 - イ、検討委員会スケジュール

（2）縄文の女神プロジェクト事業について

- ① 令和7年度事業計画
- ② おかえり女神プロジェクト事業経過

（3）部活動地域移行について

- ① 舟形町部活動地域展開に係る事業経過
 - ア、検討委員会の設置
 - イ、令和8年度からの休日部活動の地域展開
 - ウ、「わかあゆクラブ」の更なる拡充

○住民税務課(危機管理室)

（1）舟形町防災力向上防災資機材整備事業について

- ① 購入する資機材の内容
 - ア、移動式シャワー4基及び灯油焚き給湯器2基
 - イ、ラップ式トイレ.28基
 - ウ、給水タンク.2基
 - エ、エアテント.10張
 - オ、高性能ドローン.1基

カ、組み立て式サウナ.2 基
キ、衛星電話.1 台

○健康福祉課

(1) 第5期舟形町地域福祉計画 (R8～R12) について

- ① 第1期舟形町地域福祉活動計画
- ② 緊急通報システム
 - ア、主装置
 - イ、サービスの基本的な流れ
 - ウ、みまもりサポート
 - エ、新機種について
 - オ、ヘルス케어サービス (健康相談)

○デジタルファースト推進室

(1) 舟形町デジタル化推進計画について

- ① 推進計画の推進方針
 - ア、町民サービスの向上・地域活性化のためのデジタル化
 - イ、地域の安全・安心のためのデジタル化
 - ウ、行政効率化のためのデジタル化
- ② 推進計画の実績総括

3. 今後の進め方

所管する各課が説明した主要事業については、9月末頃に進捗状況、2月末頃に事業の成果について説明を受けることとし、年間を通した調査を行っていきます。

4. 所感

- (1) 教育課の事業で小・中一貫校の進め方については、少子化が進む中での移転新築計画であるが、とくに児童・生徒の教育環境に配慮し、地域に開かれた学校となる施設の検討に期待する。
- (2) 住民税務課では、購入する資機材の保管場所や数量の確認、機材の操作方法の講習会や点検等を怠らず緊急時に即対応できる管理をすること。
- (3) 健康福祉課の事業は、町民全員にかかわるものであるが、高齢者の一人暮らしに対する緊急通報システムは、安心して生活できる住環境整備であり、その重要性をもっとアピールすべきと考える。
- (4) デジタルファースト推進室の事業は、デジタル化を推進することで利点は多様に発揮されるが、利用する人が操作しやすくすることと、セキュリティ対策を充実することにより、一層のサービスの提供ができるような推進計画に期待する。